

女性会連盟ニュース

ひびき



第 24 期 主題「神の恵みによって共に生きる」

～喜び、励まし合い、思いを一つにし、平和を求める～

主題聖句：ローマの信徒への手紙 6 章 8 節

発行：日本福音ルーテル教会 女性会連盟

中原通江

明けておめでとうございます。今年は「総・大会」開催年です！

主に望みをおく人は新たな力を得

驚のように翼を張って上る。

走っても弱ることなく、歩いても疲れない。

(イザヤ書 40 章 31 節)

11 月のオンライン役員会を前に、小勝先生が役員に向けて送ってくださったメッセージを皆さまにお分かちいたします。

思い煩いは、すべて主に委ねましょう。
時が満ちるまで、今は信仰の忍耐、耐え忍んで待つという信仰が試されています。

私たちの計画の実現ではなく、主の御心が実現しますように。

主の御心ならば集まって総会を開催することになるでしょうし、集まれないのだとしたら、それを主の御心として受け取っていかねばなりません。

大切なのは、私たちの思いではなく、主のご計画です。

そのために、二つの選択の用意をしなければなりません、どちらにしても対応が可能ないように、事前の準備を進めておく必要があります。あまり期待の感情を込めずに、なすべき務めや役割を一つずつ果たしていく。いずれの場合であっても、主が顧みて、その働きを、豊かに祝福して下さることでしょう。

開催できない問題よりも、大切な

ことは、主の御心が実現し、福音が宣べ伝えられ、キリストの体である教会が形成されていくということ。それを見失ってははいけません。それは、キリストの体としての互いの魂への配慮、互いの命と尊厳を守り、労り、愛しむということです。

「わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい」。

「わたしが」とあるように、今、この時に、主イエスが私たちを愛してくださっています。そのことを決して忘れないように。

私たちの望みの実現ではなくて、主が私たちに望んでおられることは何か。それに応える者でありたいと願います。

主が、私たちの信仰を増し加えて、強めてくださいますように。

女性会連盟の役員の一一人一人の上に、神さまの祝福が豊かにありますように。

連盟担当牧師 小勝 奈保子

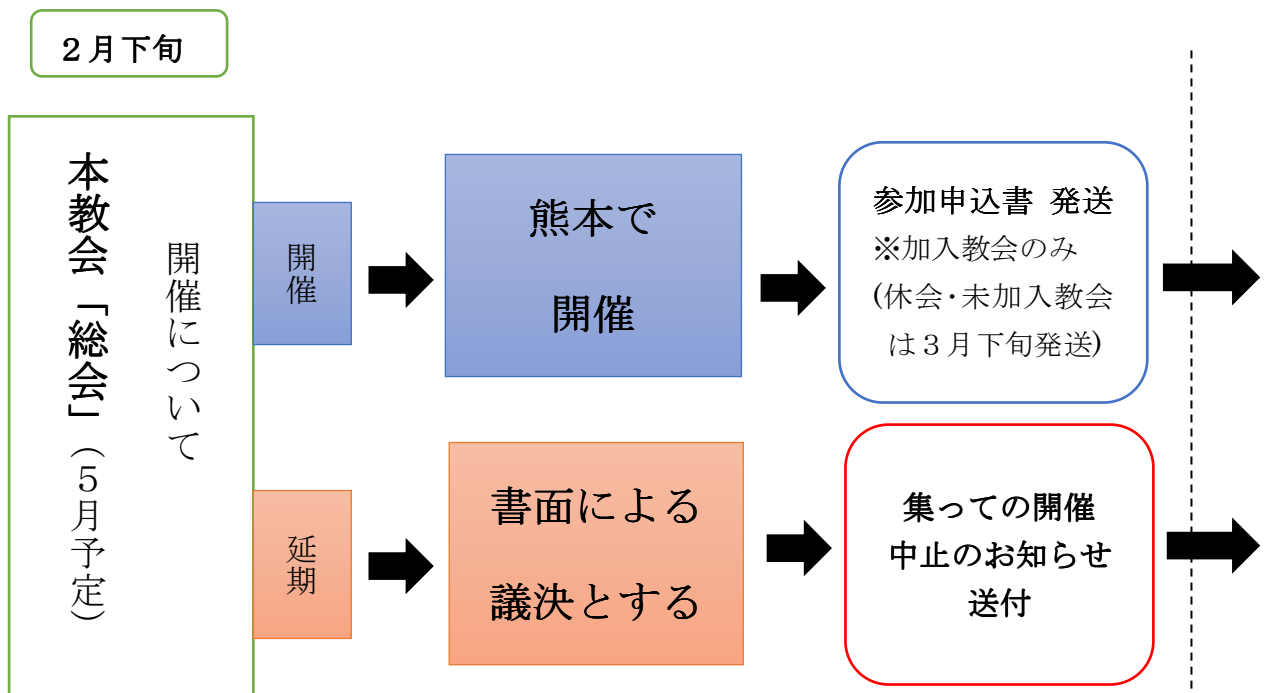
第 25 回 連盟「総・大会」までの流れ

日本福音ルーテル教会女性会連盟規約の第 4 条に「本連盟は、3 年に 1 回総会を開催する。」と記されており、今年が開催年です。

しかしながらコロナ禍にある今、会員の皆さまも「総・大会の開催は、どうなるのか」と、ご不安のことと思います。

そこで現段階で考えている、計画通り熊本で集っての開催ができる場合と、集っての開催ができない場合の 2 案をお知らせします。なお、集っての開催の可否は、本教会・常議員会での本教会「総会」についての話し合いの様子を参考にさせていただきます。

流れを図にしてみましたので、ご覧ください。



※どちらの場合も、その都度 動きをお知らせします。

～*～

サバ神学院への送金について

今まで送金をしてきた、ゆうちょ銀行が 2020 年 3 月 31 日をもって法人口座からの国際送金の取り扱いを終了してしまい、送金できなくなってしまいました。

そこで他の金融機関から、あるいは会長個人のゆうちょ銀行の口座を使つての送金など、いくつかの方法を調べ、試そうとしています。

しかしながら、女性会連盟が法人でないことから、難しいことが現状です。

「総・大会」 1 日目 (6 月 8 日)

講演

テーマ

「人生 100 年時代は他人事…？」

～居心地のよい教会生活を必要とする時代を求めて～

講師 日本福音ルーテル神水教会会員
社会福祉法人 慈愛園 理事長

潮谷 義子さん

講師から

どこの職場にあっても私の精神的支柱は、キリスト教に基づくものでしたが、しかし、決して毎週日曜毎に、或いは様々なキリスト教の会合に出席することを第 1 位の優先順位にすることもないクリスチャンでした。

これまでの歩みの中で私の願いは一貫して「社会の構成員として位置づけられながらも人権侵害、人間としての尊厳を保てず排除される人々から目をそむけない」ことでした。この具体的な指針とは、ユニバーサルデザインを柱として歩むことでした。

今回のテーマを客観的な資料を基に皆様とともに共有し、「人生 100 年」という時代を眼前にしてキリスト教会活動を考えてみたいと思います。

講師プロフィール

1950 年 バプテスト教会に通う。

1953 年 6 月 21 日 佐賀バプテスト教会で受洗。

1958 年 4 月 日本社会事業大学に学び、卒業後、

1962 年 4 月 佐賀県庁に就職。

1964 年 1 月 5 日 大分県別府市にあったルーテル系の

平和園で働く潮谷氏と結婚。結婚を機に大分県庁に就職。

1972 年 3 月に熊本へ転居し、社会福祉法人慈愛園乳児ホームに働く。

バプテスト教会からルーテル教会に転会。

この後、熊本県副知事、知事を経て、私立大学学長、母校の理事長を務め、現在慈愛園理事長として就任。



パネルディスカッション

テーマ

『これからの教会』

コーディネーター : 安井 宣生 師 (健軍教会・甲佐教会)

パネラー :

松本 奈美さん (東京教会)、柴田 恵子さん (新霊山教会)、國吉 純枝さん (厚狭教会)

※熊本に集っての開催ができない場合でも、何らかの方法で公開したいと思っています。